

平成21年5月26日

ニュースリリース

社団法人 日本物流団体連合会

第14回経営問題委員会を開催

「物流業界の新型インフルエンザ対策(対応ガイドライン策定)」を推進

(社)日本物流団体連合会(物流連)は、平成21年5月25日(月)に第14回経営問題委員会(委員長:㈱日立物流取締役 竹川正之氏)を砂防会館会議室で開催いたしました。**委員会のテーマは、発生が危惧されている強毒性の新型インフルエンザに対応するガイドライン作りを早急に進めようというものであります。**

新型インフルエンザの発生および感染拡大については、従前よりその危機が広く発せられてきたところではありますが、今回メキシコで発生し各国に感染拡大を続けております豚由来の新型インフルエンザは、我が国におきましても、弱毒性とは言われておりますがなお感染拡大を続けている状況にあります。

当委員会では、

- より強毒性の新型インフルエンザの発生が強く危惧されている現状も鑑み、また、「物流業界の実態に則した」新型インフルエンザ対策やガイドライン作りを早急に進める必要があると感じていたため、**物流連ならびに㈱日通総合研究所を事務局として、本年9月末を目途にガイドラインを策定し、広く会員に配布ならびに周知させる**こととなりました。
- 今後の具体的な体制としては、新型インフルエンザ対策の**「小委員会」を立ち上げ、作業を移行**し、本年度9月末までに3回の小委員会を開催する予定となっています。なお、**小委員会の構成委員については、学識者をはじめ、関係企業および団体、当連合会の経営問題委員会委員企業より選出し、第1回小委員会に向けて調整**に入ることとなりました。

以上

(連絡先) TEL : 03-3593-0139

担当: 浜野